



◆月刊

LIAJメールマガジン



第226号

家畜改良事業団発行

<http://liaj.lin.gr.jp/>

2021/1/20

種 | 雄 | 牛 | 情 | 報 |



◇乳用種雄牛評価成績が2月に公表！！◇

2021—2月乳用種雄牛評価成績が2月16日に公表予定です。なお、公表され次第、新規選抜牛の情報等をメルマガでお知らせします。

◆P黒1025「美津金幸」 春爛漫！◆

昨年12月4日、惜しまれながら天寿をまっとうしたP黒647「美津照重」の息牛であるP黒1025「美津金幸」の交雑種産子が、昨年末に立て続けに東京都中央卸売市場枝肉市場に上場されました。その中でも12月16日に開催された第4回松永塾枝肉共励会（交雑の部）では、最優秀賞と優良賞に輝きました。各地の子牛市場においても発育が良く高値で取り引きされているという情報も入ってきています。本牛の凍結精液はSort90も対応しておりますので、雄子牛を効率的に生産することも可能です。真の「美津照重」の後継牛「美津金幸」に今後も注目です！

「美津金幸」交雑種産子の枝肉成績は以下のとおり

○北海道ゆうべつ産牛出荷組合一般出荷（12/4）

伊藤泰様 雌

BMS7、枝肉重量 548kg、ロース芯 76cm²、バラ厚 7.9cm B4

○第4回松永塾枝肉共励会（交雑の部）（12/16）

☆最優秀賞（株）松永牧場 去勢

BMS9、枝肉重量 561kg、ロース芯 69cm²、バラ厚 7.9cm A5

☆優良賞（株）松永牧場 去勢

BMS7、枝肉重量 600kg、ロース芯 60cm²、バラ厚 8.1cm B4

○東日本産直ビーフ研究会：枝肉搬入（12/16）

高木英明様 去勢

BMS7、枝肉重量 552kg、ロース芯 63cm²、バラ厚 7.2cm B4

○東日本産直ビーフ研究会：枝肉搬入（12/23）

松田純明様 去勢

BMS9、枝肉重量 576kg、ロース芯 58cm²、バラ厚 8.0cm B5

1月15日、全農主催の第4回和牛甲子園がオンラインで開催されました。今年はコロナ禍なので、高校生は来場しませんでした。初出場は3校で、19県、33校が参加し、東京食肉市場で枝肉のセリが行われました。出品頭数は、48頭（去勢37頭、牝11頭）で、鹿児島県市来農芸高校が最優秀賞を獲得しました。平均枝肉重量は、去勢が670.4kg、牝が480.5kgで、平均BMSNoは、去勢、牝ともに9.0でした。5等級は31頭（64%）で、BMSNo.12が10頭、BMSNo.10以上が22頭と非常に優れた成績でした。平均枝肉単価（kg）は、2,636円であり、地元、市場の購買者、全農県本部の関係者等の関心が非常に高かったことを示しています。成績が優秀な農業高校は、例年良い成績を上げています。通常の肉牛出荷でも、成績が良くなっているようです。熱心な先生がおられるのでしょう。近くの肥育農家は、後継者を成績が良い農業高校に進学させたいと思うようになるでしょう。農業高校の新しい役割です。今回印象的なことは、広島県立西条農業高校が愛之国（去勢）を出品し、枝肉重量519kg、BMSNo.11というすばらしい成績を上げたことです。2ヶ月齢出荷です。短期肥育に合う牛かもしれません。（寺島）

事 | 業 | 関 | 係 |

◇2020後検（前期）調整交配（乳牛）◇

2020後検（前期）の調整交配期間は2月末までとなっています。期間内の交配について、皆様のご協力をお願いいたします。

◆ゲノミック評価による29現検（前期）種雄牛選抜（肉牛）◆

29年度前期候補種雄牛の検定が終了し、選抜に向けて現場後代検定成績の集計および遺伝的能力評価（ゲノミック評価）を行っています。1月22日に開催する外部有識者、生産団体等の委員により構成される改良委員会の審議結果を受けて、選抜を決定します。

◆29現検（後期）枝肉調査中（肉牛）◆

29年度後期候補種雄牛の現場後代検定調査牛の枝肉調査を全国各地で行っており、令和3年4月末まで実施します。種雄牛別の枝肉成績については、ホームページに掲載しています。

http://liaj.lin.gr.jp/uploads/n29-2r_gaiyo.pdf

◆31現検（後期）遺伝子型検査（親子判定）実施中！（肉牛）◆

31年度後期候補種雄牛の現場後代検定調査牛について、関係者の皆様におかれましては、遺伝子型検査（親子判定）は購買までに確実に実施するようよろしくお願いいたします。併せて、検定調査牛の日齢に見合った発

